

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2015—  
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2015

東京  
春祭  
TOKYO OPERA NOMORI

東京春祭 合唱の芸術シリーズ vol.2  
Tokyo-HARUSAI Choral Works Series vol.2

# ベルリオーズ

指揮：大野和士

テノール：ロバート・ディーン・スミス

管弦楽：東京都交響楽団

合唱：東京オペラシンガーズ

合唱指揮：レナート・バルサドンナ

合唱指導：宮松重紀

# 《レクイエム》

ベルリオーズ：《レクイエム》  
死者のための大ミサ曲 op.5

～都響新時代へ、  
大野和士のベルリオーズ

## Berlioz "Requiem"

Kazushi Ono's Berlioz: A new era for the Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

4/12 15:00 東京文化会館 大ホール  
[日] April 12 [Sun] at 15:00 Tokyo Bunka Kaikan Main Hall

S¥10,300 A¥8,200 B¥6,200 C¥5,200 D¥4,100 E¥3,100 U-25¥2,000 (税込) 主催：東京・春・音楽祭実行委員会

Berlioz : "Requiem" Grande Messe des Morts op.5  
Conductor : Kazushi Ono Tenor : Robert Dean Smith  
Orchestra : Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra  
Chorus : Tokyo Opera Singers  
Chorus Director : Renato Balsadonna  
Chorus Master : Shigeaki Miyamatsu

# ベルリオーズ《レクイエム》～都響新時代へ、大野和士のレクイエム

## Berlioz "Requiem" - Kazushi Ono's Berlioz: A new era for the Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

モーツァルト、フォーレ、ヴェルディ・・・大作曲家たちが書いたレクイエムは日本でもよく聴かれ、歌われている。

だが、ベルリオーズはどうだ？ 彼のレクイエムは大多数の愛好家にとってはあまり親しみが無い作品にとどまっているのではないか。

もったいない話だ。この曲は、音響の点でも、長さの点でも法外な壮大さを志向する。根っからのロマン主義者だったベルリオーズの想像力がはばたいた野心的大作なのだ。

それもそのはず、この曲はベルリオーズにとって大作曲家として認知されるための大事なチャンスだった。あのナポレオンも眠っている

パリのアンヴァリッド(廃兵院)で演奏するために特別あつらえのレクイエムを書いてくれ、そうフランス政府から依頼されたのだった。

いわば、ひとりの人間の死を悼むのではなく、歴史的な犠牲者に手向けられた鎮魂曲。数百人が嘆き、悲しみ、祈る巨大な群像。神の強大な力と人間の卑小さを激しいコントラストで対置させた音楽。ホール全体が凄まじい音響で満たされるのを体験すべき作品。

それをやはりロマンの心性の持ち主、大野和士が指揮する。天国への階段が、地獄への落下が眼前に浮かび上がるか。

許光俊(音楽評論家、慶應義塾大学教授)

### 大野和士(指揮)

Kazushi Ono (Conductor)

2008年9月よりフランス国立リヨン歌劇場首席指揮者。14年6月27日から7月9日にかけて同歌劇場とオーケストラ公演および歌劇(ホフマン物語)公演のために来日し、大きな話題となる。東京藝術大学卒業。ピアノ・作曲を安藤久義、指揮を遠藤雅古に師事。バイエルン州立歌劇場でヴォルフガング・サヴァリッシュ、ジュゼッペ・パタネーに師事。1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。これまでにクロアチア、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、ドイツ、バーデン州立歌劇場音楽総監督、ベルギー国立歌劇場(モネ劇場)音楽監督を歴任。東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮。12/13シーズンからイタリア、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。15年4月から東京都交響楽団音楽監督、同年9月からバルセロナ交響楽団音楽監督に就任予定。渡邊暁雄音楽基金音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、出光音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、エクソンモービル音楽賞、サントリー音楽賞、日本芸術院賞ならびに恩賜賞等、受賞歴多数。紫綬褒章受章。文化功労者。



© 武藤 隆

### ロバート・ディーン・スミス(テノール)

Robert Dean Smith (Tenor)

米国カンザス州生まれ。ピッツバーグ(カンザス)州立大学、ジュリアード音楽院を経て、ヨーロッパでジャニス・ハーバーに師事。バリトン歌手としてスタートしたが、今では複数の言語・スタイルで幅広いパートリーをこなすテノールとして世界中の歌劇場やコンサートホールで活躍している。1997年パイロイト音楽祭に《マイスタージンガー》ヴァルターでデビューし、その後も《トリスタンとイゾルデ》トリスタン、《ローエングリン》ローエングリン、《ワルキューレ》ジークムント等を歌う。最近ではニューヨーク・トロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場、オペラ・バステュー他に出演し、著名な管弦楽団とも共演を重ねている。



© www.rdean.com

### 東京都交響楽団(管弦楽) Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra (Orchestra)

東京オリンピックの記念文化事業として1965年に東京都が設立。創立50周年を迎える2015年4月には大野和士が第5代音楽監督に就任する他、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者、ヤクフ・フルシヤが首席客演指揮者を務める。定期演奏会を軸に、小中学生への音楽鑑賞教室(年間約60回)、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域への訪問演奏、ハンディキャップを持つ方のための「ふれあいコンサート」、福祉施設での出張演奏等、多彩な活動を展開。《首都東京の音楽大使》として欧米・アジアでも国際的な評価を得ており、13年5月には「ブラハの春国際音楽祭」等に招かれ、チェコおよびスロバキアで公演を行なった。15年11月にはヨーロッパツアー(指揮:大野和士)を予定している。第6回都音楽賞大賞、第50回レコードアカデミー賞、第25回ミュージック・バンククラブ音楽賞などを受賞。

### 東京オペラシンガーズ(合唱) Tokyo Opera Singers (Chorus)

1992年《さまよえるオランダ人》(演出:蛭川幸雄)の公演に際して、指揮を務めた小澤征爾の「世界的水準のコーラス」という要望を受け、東京を中心に活躍する中堅・若手の声楽家により結成された。サイトウ・キネン・フェスティバル松本、東京・春・音楽祭等を活動の中心に据えながら、バイエルン州立歌劇場、キーロフ歌劇場管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団等の来日公演に出演。他にもエディンバラ音楽祭への出演や、2000/01年にはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団と共演(指揮:小澤征爾、サイモン・ラトル)等で高い評価を受ける。東京・春・音楽祭では多くの公演に出演し、リッカルド・ドムーティアやズービン・メータからも驚いた信頼を寄せられている。大野和士とは、1995年文化庁芸術大賞を得たヒンデミット「三部作」など、結成当初から共演を重ねている。



© 堀田 方丸

### レナート・バルサドンナ(合唱指揮) Renato Balsadonna (Chorus Director)

ヴェネツィア生まれ。哲学、ピアノ、作曲を学び、コレパティール、合唱指揮のアシスタントを務める。1997年アントニオ・パッパノーのもと、プリュセルのモネ劇場のコーラス・ディレクターに就任。その後パッパノーとともにロイヤル・オペラ・ハウスに移り、2004年から同オペラ・ハウス合唱団のコーラス・ディレクター。現在、多くの合唱団に客演し、定期的にロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団を指揮している。

## 東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2015-  
3.13 Fri.-4.12 Sun.

上野の森に  
音楽が始まる  
春が訪れ  
桜がひらいて

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——  
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2015-」が東京・上野の春を美しく彩ります。

### 東京・春・音楽祭チケットサービス

WEBでのお申込みは

<http://www.tokyo-harusai.com/>

公式ホームページだからこそ、嬉しいサービスたくさん!

お電話でのお申込みは

03-3322-9966

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝:休]



※公式HP内オンライン・チケットサービス限定で、上記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種は限定されており、詳細は公式HP「チケット」ページにてご確認ください。※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の情報は2015年3月20日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性があります。出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承願います。

#### その他プレイガイド

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)

チケットぴあ <http://pia.jp/t/harusai/>  
0570-02-9999 (音声自動応答) @597-880

ローソン・チケット <http://l-tike.com/harusai/>  
0570-084-003 (音声自動応答) @34311

e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>  
都響ガイド <https://yyk1.ka-ruku.com/tmsot/>  
03-3822-0727



公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497